



【S-1・CDDP療法について】
(S-1+シスプラチン)



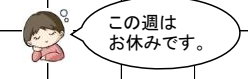
様

[]

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前			作用	めやすの時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
S-1	抗がん剤です	朝・夕 内服																								
イメンドカプセル	吐き気止めです	1日1回																								
アロキシ注 デキサート注	吐き気止めです	15分		1回 錠																						
デカドロン錠	吐き気止めです	朝 内服																								
シスプラチン注	抗がん剤です	1時間		腎臓を保護するため、この他に輸液を1本点滴します。無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。																						



1日目

😊 **治療による副作用**

注意が必要な時期

			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
自覚症状	食欲不振・吐き気	食欲低下や吐き気がする場合があります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	皮疹	皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																						
	下痢	便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																						
	口内炎	口の中が荒れて痛みが出る場合があります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行きましょう。																						
	色素沈着	肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																						
	手足のしびれ	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																						
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)	髪質が少し変わることもあります。治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
検査値	白血球減少	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
	血小板減少	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						
	腎機能低下	顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																						
	肝機能低下	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																						

1日目

- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

